

2022年1月25日

各位

インスペクション事業拠点・NX 羽田ビル建設のお知らせ

株式会社 NJS

気候変動に伴う災害の激化や高度成長期に建設されたインフラの老朽化が進行するなかで、健全なインフラの維持と効率的な管理の重要性が高まっています。当社では、インスペクション（点検・調査・診断）をインフラ管理のキーテクノロジーに位置づけ、関連技術の開発と事業化を積極的に推進してきました。

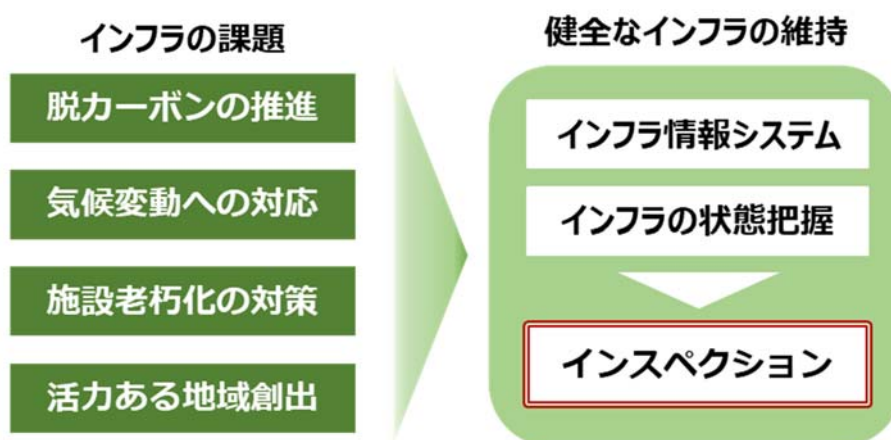
このたび、インスペクション事業の拠点として、東京都大田区羽田旭町に事業所「NX 羽田ビル」の建設に着手いたしましたのでお知らせします。NX 羽田ビルは、インスペクション事業の推進に必要な機能を有するだけでなく、脱カーボン時代に対応した環境先進ビルを目指しています。

記

1. NJS におけるインスペクション事業の位置づけと体制

(1) インスペクション事業の位置づけ

脱カーボン、気候変動への対応、老朽化対策、活力ある地域創出などの社会課題に対して、地域における健全なインフラの維持が不可欠であり、インフラの劣化や不具合の状況を的確に把握できるインスペクションの技術が重要になっています。



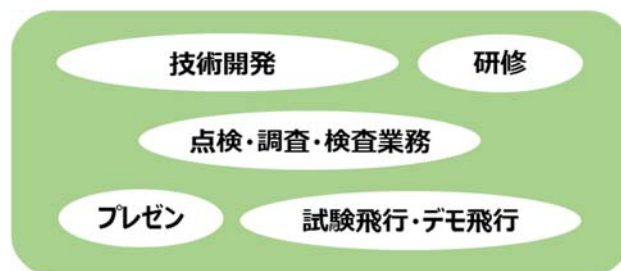
(2) インспекション事業の体制

NJS はグループ企業でインспекション事業に取り組んでいます。

グループ企業	取組み内容
NJS	インフラ情報システム
FINDi	ドローン・ロボティクス・調査サービス
北王インフラサイエンス	調査サービス
水道アセットサービス	調査サービス
日本X線検査	非破壊検査サービス

2. インспекション事業の拠点としての NX 羽田ビル

NX 羽田ビルは、インспекション事業の拠点として整備し、インспекションに関する技術開発、点検・調査・検査業務への対応、人材育成を推進します。



3. 環境先進ビルとしての NX 羽田ビル

省エネ・創エネによる環境先進ビルを目指しています。

環境対応項目	取組み内容
省エネルギー	ZEB 認証、エネルギー管理システム
創エネルギー	太陽光発電
資源保護・循環利用	木材活用、水循環利用システム
健康対策	健康的な労働環境創出
地域貢献	災害備蓄、災害時電力供給

(参考)

①NX 羽田ビルの概要

用途	事務所・駐車場
規模	地上3階、延床面積約 880 m ²
構造	鉄骨造（一部 CLT 造）
竣工予定	2022 年中

②ZEB（net Zero Energy Building）認証の取得

NX 羽田ビルは、その高い省エネ性能により、第三者認証機関から建築物省エネルギー性能表示制度（BELS）における最高ランクである「☆☆☆☆」評価を受け、同時に消費エネルギーを 75%以上削減する「Nearly ZEB」の認証を取得いたしました。

NX 羽田ビル計画図及び省エネ・創エネ設備



注) CLT：繊維方向が直交するように積層接着した木質系材料。断熱性と耐震性に優れる。

BEMS：ビル・エネルギー管理システム。ビル全体のエネルギー消費と発電状況をモニタリングする。

クール・ヒートトレンチシステム：外気を地中熱により予冷予熱する溝条構造物。空調負荷を削減できる。

以上